

資料

研究への参加のお願い

現在、私は修士課程において、訪問看護師が在宅高齢者を看取る家族を支援した経験から何を学ぶのかということについて研究しています。訪問看護活動のなかで、在宅高齢者を介護する家族を支援し、在宅での看取りの場面に会った経験をおもちの方にインタビューさせていただきたいと思っております。お忙しいと存じますが、是非ともよろしく願いいたします。

[研究について]

テーマ：訪問看護師が在宅高齢者を看取る家族を支援した経験と看護観との関連

目的：訪問看護師が在宅高齢者を看取る家族を支援した経験について記述し、看護観との関連について探求する。

方法：インタビューの内容をそのまま書きとめた文章にし、内容を分析する質的研究。

[インタビュー参加者の募集]

参加者：訪問看護活動を通して高齢者看護に3年以上従事し、3ヶ月以上の訪問看護のあと看取りまでを支援した事例の経験のある方。

期間：2005年6月から12月の予定。

時間と回数：1回60分程度のインタビュー。期間において2-3回。

質問内容：1) 上記に述べたような経験(事例)、2) その時の支援内容、3) その時に感じたり、考えたりしたことの主に3点。

場所：プライバシーが確保される場所をご指定いただければお伺いいたします。

インタビューにおいて、以下のことについてお約束いたします。

- インタビューの内容は、研究以外の目的で使用することはありません。
- 実践を批判したり、評価したりするものではありません。
- インタビューの内容は、同意の得られた場合に録音されます。録音は、録音開始後も参加者の意思によって部分的に中断することができます。
- 録音テープやメモは、研究終了時点で速やかに破棄いたします。
- インタビューへの協力を途中でお断りになることも自由です。
- インタビューを書きとめた文章に目を通していただけるようにします。
- 個人や訪問看護ステーションのお名前を出すことは一切ありません。
- 研究をまとめる際にインタビューの一部を引用することがありますが匿名性を守ります。

尚、研究結果については、学会や学術雑誌において発表する予定です。

研究の参加について、是非ともご検討ください。

研究参加者の方には、薄謝を進呈させていただきます。

ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

平成17年 月 日

研究者：聖路加看護大学大学院 博士前期課程 地域看護学専攻 小野若菜子

指導教員：聖路加看護大学 地域看護学教授 麻原きよみ

連絡先：〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

電話：〇〇〇〇〇 e-mail：〇〇〇〇〇

研究への参加の説明

現在、私は、訪問看護師が在宅高齢者を看取る家族を支援した経験から何を学ぶのかということについて研究しています。訪問看護活動のなかで、在宅高齢者を介護する家族を支援し、在宅での看取りの場面に出会った経験をおもちの方に、インタビューさせていただきたいと思い、この文書を送らせていただきました。是非ともよろしく願いいたします。

[研究について]

テーマ：訪問看護師が在宅高齢者を看取る家族を支援した経験と看護観との関連

目的：訪問看護師が在宅高齢者を看取る家族を支援した経験について記述し、看護観との関連について探求する。

方法：インタビューの内容をそのまま書きとめた文章にし、内容を分析する質的研究。

[インタビュー参加について]

参加者：訪問看護活動を通して高齢者看護に3年以上従事し、3ヶ月以上の訪問看護のあと看取りまでを支援した事例の経験のある方。

期間：2005年6月から11月の予定。

時間と回数：1回60分程度のインタビュー。期間をおいて2-3回。

質問内容：1) 上記に述べたような経験(事例)、2) その時の支援内容、3) その時に感じたり、考えたりしたことの主に3点。

場所：プライバシーが確保される場所をご指定いただければお伺いいたします。

インタビューにおいて、以下のことについてお約束いたします。

- インタビューの内容は、研究以外の目的で使用することはありません。
- 実践を批判したり、評価したりするものではありません。
- インタビューの内容は、同意の得られた場合に録音されます。録音は、録音開始後も参加者の意思によって部分的に中断することができます。
- 録音テープやメモは、研究終了時点で速やかに破棄いたします。
- インタビューへの協力を途中でお断りになることも自由です。
- インタビューを書きとめた文章に目を通していただけるようにします。
- 個人や訪問看護ステーションのお名前を出すことは一切ありません。
- 研究をまとめる際にインタビューの一部を引用することがありますが匿名性を守ります。

尚、研究結果については、学会や学術雑誌において発表する予定です。

ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

平成17年 月 日

研究者：聖路加看護大学大学院 博士前期課程 地域看護学専攻
小野若菜子

指導教員：聖路加看護大学 地域看護学教授
麻原きよみ

連絡先：〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

電話：〇〇〇〇〇 e-mail：〇〇〇〇〇

研究参加への同意書

私は、研究の目的と方法について、下記の通り説明を受けました。

1. この研究は、訪問看護師が在宅高齢者を看取る家族を支援した経験と看護観との関連を記述することを目的とする。
2. インタビューの中では、訪問看護師が在宅高齢者を看取る家族を支援した経験と看護観との関連について話をする。
3. 研究への参加は、自分の意思によって判断する。
4. 研究への参加は、途中であっても、自分の意思によって中止、中断することができる。
5. インタビューの内容は、同意した場合に録音される。録音は、録音開始後も自分の意思によって部分的に中断することができる。
6. インタビューの中で使用したフェイスシートと録音テープは、研究終了時に破棄される。
7. インタビュー内容は、この研究の目的以外に使用されることはない。
8. 研究結果は、個人が特定されないよう保証される。
9. 研究結果は、学会や学術雑誌で発表する予定である。

私は、上記の説明について理解し、研究に参加することを同意します。

平成17年 月 日

参加者（ご署名） _____

私は、上記の説明をし、同意を得ました。

研究協力者を尊重し、研究協力者に負担のないよう研究を行います。

平成17年 月 日

説明者（署名） _____

研究参加の中止のお知らせ

[研究テーマ]

訪問看護師が在宅高齢者を看取る家族を支援した経験と看護観との関連

私は、上記の研究について、協力を中止いたします。

いつでも研究協力を中止できること、途中で辞退しても不利益のないことについて、研究者より説明を受けています。

平成 17 年 月 日

ご署名

説明者

研究者：聖路加看護大学大学院 博士前期課程 地域看護学専攻
小野若菜子

指導教員：聖路加看護大学 地域看護学教授
麻原きよみ

連絡先：〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1

電話：〇〇〇〇〇

インタビューガイド

- 1) 在宅高齢者を看取る家族を支援した状況について。
 - －過去に在宅での看取りまで関わった高齢者で印象に残っている事例を具体的に教えてください。(3ヶ月以上、関わった事例)
 - －家族に対してどのような支援をされましたか。
 - －家族との関わりの中で困ったことや難しかったことはありましたか。
 - －心に残っていることやよかったこと、嬉しかったことはありましたか。
- 2) 在宅高齢者を看取る家族を支援した訪問看護師の経験について。
 - －在宅高齢者を看取る家族への支援は、どのような経験でしたか。
 - －どのように感じましたか。
 - －自分自身が何か影響をうけましたか。
 - －その影響で自分が変化したと思うことはありましたか。
- 3) 在宅高齢者を看取る家族を支援する訪問看護師の目的について。
 - －どのような目的をもって支援しましたか。
 - －なぜ、そのような目的をもって、支援したのですか。
 - －それについてどのように感じていますか。

聖路加看護大学大学院 博士前期課程 地域看護学専攻
小野若菜子
連絡先：〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1
電話：〇〇〇〇〇 e-mail：〇〇〇〇〇

